

## 前 略

先日、東林寺の寄付金の件について書類が一方的に住職の考えできました。

このような、広大な計画で、建物等の配置図を始めて見、金額等についても、口先の話のみで、工事が終わるようになってからこのような書類を見てびっくりし、説明のないまま、まさかこんなやり方されるとは思ってもいませんでした。口先がうまくて、聞いてみれば一年前には30～40万円位との話であったとかこれが、倍のものになるとは誰も考えてはいなかったでしょう。

この経済不況の中、いつ我々もリストラされ生活に不安がある中、また老後の生活や介護のことなど考えるとこのような高額な寄付を一方的に押し付けられるとはまさかこんなやり方されるとは思ってもいませんでした。

お寺のこととはいえ余りにも強引なやり方ではないでしょうか。

口先がうまく、自分の言うことのみで、自慢ばかりで、人の金をあてに派手なことばかりで、寺の住職ではなく事業家でわれわれ貧乏人はついていけなく檀家の一員として疑問を感じるものであります。

この前の記事を読みまして、確かに宗教法人をみのがくれとして、自分の地位欲のみでどうして、住職としての慈悲がありましょうか。

お寺のこととはいえ余りにも強引なやり方ではないでしょうか。

檀家のみなをばかにしないでもらいたい。とおもいます。

総代も役員もなにを考えているのか。

この大きな事業なら2～3回にもわけてすればよい。景気も良くなってからに、また、親子二代にわけて一つずつ工事をすればよいのに、一人暮らしの人、収入の僅かな人、借家住まいの人、年金暮らしの人等どうしたらよいか困っていらっしやいます。

真実のわかる福田様どうおもわれますか。

東林寺本堂・客殿・庫裏・山門建設及び  
境内整備事業檀家志納金勸募趣旨並びにお願い

檀信徒の皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げますと共に、平素より当寺の護寺運営にご協力頂いておりますこと、厚く御礼申し上げます。

東林寺は慶長十三年、堀尾氏による松江城築城の折、現広瀬町富田より当地に移り、以来三百九十一年に渡り布教に勤めて参りました。寺町にあっては明治四十年代の鉄道開通に伴う道路敷設によって広大な境内地は削られ、また明治三十六年の通称「桶屋火事」及び昭和二年の白濁大火による焼失、その度の建て替えにより本堂の威容も次第に薄れて行きました。

ご承知の通りこの度の県道拡幅に伴い、さらに境内地が削られることと相成り、これを機に往時の威容を取り戻すべく月照寺隣接地へ新築移転の運びとなりました。お蔭様で工事は順調に進み、既に本堂は完成、他につきましても四月中には完成し、五月三十日には落慶法要を執り行う予定でおります。

別紙に総事業費等の概要を記載いたしました。檀信徒の皆様には何卒この大事業に対しましてご理解頂き、志納金勸募にご協力賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

同封書類一覧

- 一、志納金勸募趣旨並びにお願い（当紙）
- 一、事業概要並びに志納金勸募要領
- 一、志納金申込書
- 一、東林寺完成予想図
- 一、返信用封筒

平成十一年三月吉日

宗教法人 東林寺

住職 

総代 





世話人一同

# 祝

# 浄土宗 東林寺

# 落慶法要

本堂・客殿 移転新築  
庫裡・山門 落慶法要

## ご挨拶

松江山東林寺は慶長年間、頼山陽による松江城築城の際、海町富田より松江市寺町に移り、以来380余年にわたりも役目を果たしてきました。その間、明治22年には第1回および第2回松江市議会が東林寺本堂を廟場として開演されました。

しかし、明治40年代の鉄道開通に伴う道路敷設によって広大な境内地は削られ、また明治36年の追分「池田火事」及び昭和2年の白濁大火による焼失、その影響の遺りにより本堂の威容も次第に薄れて行きました。またこの度本堂前の無蓋感傷に伴い、さらに境内地が削られること相成り、息ども城主一降は、これを機に往時の威容と念任道場によきおしい環境を決めて、外山町月四寺岡地へ新築移転の準備を進めてまいりました。

お蔭で工事は順調に進行、右のごとく落慶式を行うに至りました。再建に当たり各方面よりお寄せ賜りました数々のお力添えに深く感謝申し上げます。ご縁を頂きましたすべての皆様に対し、御本堂阿彌陀如来の御加護あらんことを祈念いたし、お礼の御挨拶に代えさせていただきます。

台事

平成11年5月17日

殿上 一誠

松江市外中原町358番地 電話(0852)21-3915



## 落慶法要

# 5月30日(日)

- ◆開眼式(午前11時より)  
司会 松本山知恩院牧達雄執事長
- ◆稚児行列(午後1時40分より)
- ◆落慶式(午後2時より)  
司会 東林寺住職安井町雄



設計

財団法人 建築研究協会

京都地本京田中岡田町43 TEL(075)761-5365

本堂工事施工



株式会社 東建設株式会社

京都地本京田中岡田町43 TEL(075)761-5365  
支店 京都府京都市中京区 TEL(075)761-5365  
支店 京都府京都市中京区 TEL(075)761-5365

客殿・庫裡工事施工



株式会社 寿工務店

京都府京都市中京区 TEL(075)24-6439C FAX(075)24-7041  
松江市南田町195番地1 TEL(0852)24-6439C FAX(0852)24-7041

山門工事施工



株式会社 加計建設株式会社

京都府京都市中京区 TEL(075)25-5466P FAX(075)25-1207  
松江市南田町195番地1 TEL(0852)25-5466P FAX(0852)25-1207

98 (春)  
No. 43

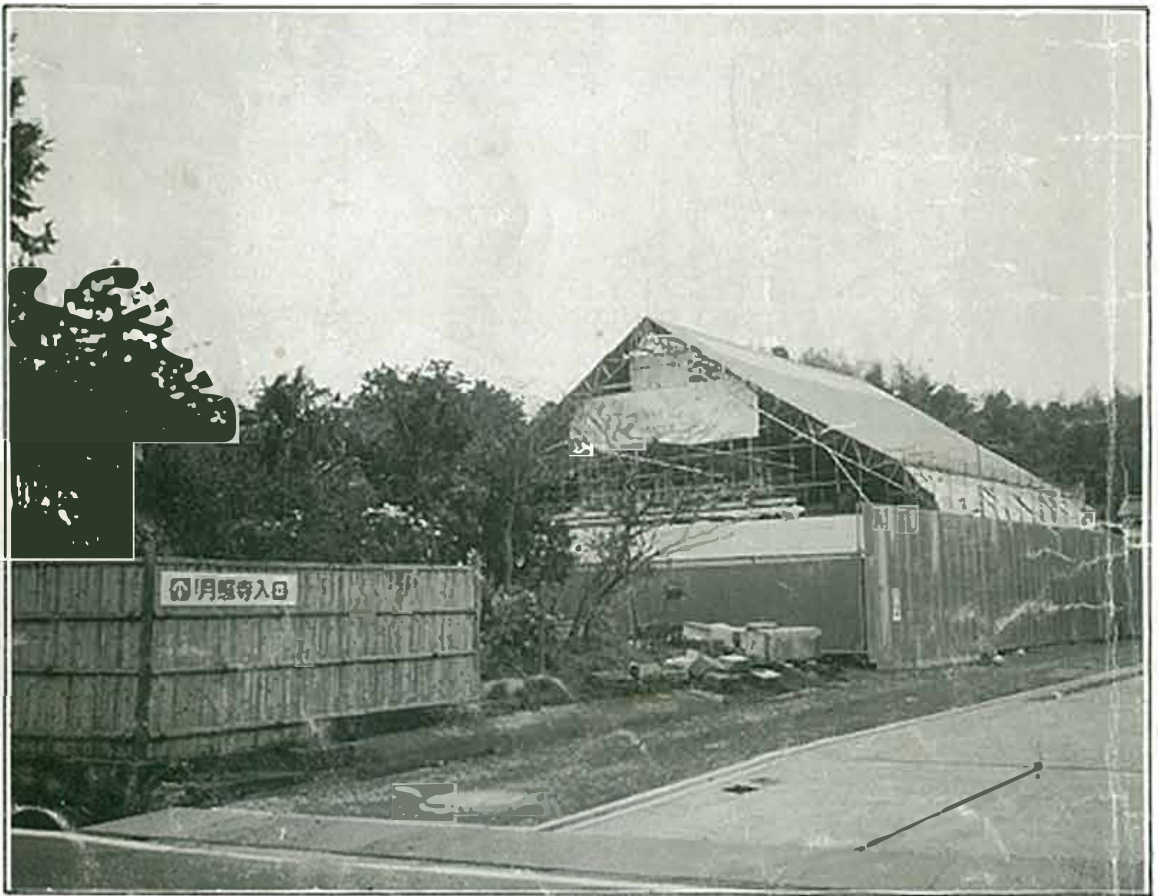
常に真実のみを語る!! ¥500

(送料別)

# 山陰ゲンダイ

佐々木雄三県議配下企業から金集め実態真相  
選挙プロ石井軍団が暗躍した安来市長選顛末  
錦織淳の名も出てきた知事選出場レース裏側  
山陰合銀が片棒かつぎ日産生命被害深層構造  
隠岐島発・増床計画でもめる大型店戦争行方

松江仏教会会長月照  
寺私物化の真相実態



True & gossip & etc. True & gossip & etc. True & gossip & etc.